

日向市社会福祉協議会

社福だより

今年は

とり



酉

年

ハートフル

1月号

2017年

2017年も
誰もが安心して暮らせる
福祉のまちづくりを目指して
地域の皆さまと共に歩んでいきます！
よろしく願いいたします！

謹賀新年

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より日向市社会福祉協議会の事業推進に、温かいご支援とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、日本人の3年連続となるノーベル賞の受賞、東九州自動車道の大分県椎田南～豊前間開通により北九州～宮崎間が全線開通し、飛躍的に交通利便性が高まるなど明るい話題が数多くありました。さらに、日向市が「九州の扇の要」として成長することが期待されています。

しかし、一方で最大震度7を記録した熊本地震による甚大な被害や日向市においても台風の豪雨による床上浸水等の被害が発生しました。いつ発生するか分からない自然災害に、日頃から備えておく必要があります。

昨年、民生委員児童委員及び主任児童委員の一斉改選が行われました。民生委員児童委員の皆様は、地域福祉を支える人材として重要な役割を果たされていますが、社会奉仕の精神での活動は地域住民が安心して生活していくうえで、大きな支えになっていると考えております。今年、1917年に民生委員制度の前身である済世顧問制度が設置されてから100周年となります。民生委員児童委員の皆様や民生委員児童委員を経験された皆様にとって、地域とともに歩んできた節目の記念すべき年になります。長年にわたり地域福祉活動を支えてこられた皆様に、心から敬意を表するとともに今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

現在、社協を含む全国の社会福祉法人で社会福祉法人制度改革が進められています。少子超高齢社会の進行、地域社会の変化等により社会福祉法人が果たす役割は益々重要になってきております。社会福祉法人が備える公益性、非営利性に見合う経営組織や財務規律の実現、住民への説明責任を果たしながら地域社会に貢献するという社会福祉法人の役割を果たしていくことが求められており、今年、大幅な社会福祉法人改革が実施されることとなります。法人改革を進めながら、住民の福祉向上に努めてまいり所存であります。

国は、地域力を高めて地域共生社会を実現しようと有識者による検討会を立ち上げ、住民が地域の生活課題を把握して解決につなげる地域力をいかに高めるか、寄付文化をいかに醸成するか、などの議論を始めました。検討結果については、今後、介護保険法や生活困窮者自立支援法の改正に反映されることとなります。

日向市社協は、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを使命として、地域住民がお互いさまの精神により、互いに支え合い助け合い、健やかに生きがいを持って暮らしていくための地域福祉活動を推進してまいります。継続して、「地域住民が地域社会から孤立“しない”“させない”仕組みづくり」に取り組んでまいります。また、住民と協働して福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指してまいります。皆様の温かいご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、実り多く素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



社会福祉法人 日向市社会福祉協議会
会長 中村恒雄

知っていますか？民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は誰もが安心して生活できる地域づくりのために日々活動しています



●民生委員・児童委員とは？

地域住民の立場に立って地域の福祉を担うボランティアです。

民生委員・児童委員は「民生委員法」「児童福祉法」によって設置され、厚生労働大臣の委嘱を受けて活動しています。

●どんな活動をしているの？

民生委員・児童委員は、地域を見守り、地域住民への身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役です。自らも地域住民の一員として、担当の区域において高齢者や障がいのある方々の安否確認や見守り、子どもたちの声かけなどを行っています。医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の心配事など、さまざまな相談に応じます。相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう地域の専門機関とのつなぎ役になります。

●お気軽にご相談ください！！

民生委員・児童委員は、地域のみなさまの相談相手です。子育てに関すること、高齢者の介護に関すること、健康・医療に関することなど、生活の中で気になっていることがございましたらお気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員には**法に基づく守秘義務**があります。相談内容の秘密を守り、個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行います。



民生委員・児童委員PR活動も行っていきます！
(平成28年4月：東郷地区)

●昨年12月に民生委員・児童委員及び主任児童委員一斉改選が行われました

平成28年12月1日(木)、日向市中央公民館において、民生委員児童委員及び主任児童委員の一斉改選に伴う感謝状授与式並びに委嘱状の伝達式が行われました。

退任される委員の皆様には、厚生労働大臣感謝状が授与されました。(委員の任期は3年、再任は可)永年にわたり、「人や地域社会に尽くす尊い使命」にご尽力頂いた委員の皆様にご心から感謝申し上げます。また、改選によって任命された新たな委員には委嘱状が交付されました。

日向市内には、現在、135名(主任児童委員も含む)の民生委員児童委員が活動されています。



役員体制も新たに活動がスタートしました。

●民生委員制度今年で創設100周年

民生委員制度は大正6年に岡山県で発足した「済世顧問制度」に始まり、今年、平成29年に創設100周年を迎える歴史と実績を有する制度です。

今年は、全国で100周年記念イベント、PR活動が企画されています。

これからも、みなさまと共に、安全で安心できるまちづくりに取り組んでいきます。

私の地区の民生委員・児童委員を教えてください…
民生委員さんに聞いてほしいことがあるんだけど…
という方は下記までご連絡ください。

民児協事務局 TEL:52-2572 担当:黒木麻砂美

日向市地域福祉サポーター養成講座を開催しました!

12月4日(日)、12月7日(水)の2日間に渡って、「地域福祉サポーター養成講座」が開催されました。福祉関係者のみならず、システム会社、教職員、医療関係等、様々な職種の人材23名が集まり、ふくしについて学び、考える時間を共有しました。

講座では、実際に日向市で起こっている福祉課題を事例としたグループワークや、ふくし劇をとおしたロールプレイ、楽しみながらふくしを感じる「ドミノ」などを交えた、バラエティ豊かな講座となりました。

【受講者の感想】

- それぞれに違った職種、年齢の方が集まったからこそ、様々な視点からの考えを聞くことができました。同時に、1人では持てない勇気、出来ないことも、人が集えば出来そうなこと、解決できそうな事がたくさんあるのではないかと思います。
- 日向に住んでいながら、こんなにもいろいろな活動をされていることを知りませんでした。地域のために少しずつ私も何か協力できればと思っています。

【講座の様子】



事例をもとにグループワーク



ふくし劇



ドミノが繋ぐ絆
「ドミノチャレンジ」



2日目も盛り上がりました

“ふくし”を学んだ総勢23名
新たな出逢いと繋がりをいただきました!



“一人ができること”は小さくても“一人
一人ができること”が集まれば、大きな力になる!

本記事に関するお問合せ TEL:52-2572 担当:三樹

日向市生活相談・支援センター

心から通信

食糧支援事業
支援の輪が少しずつ
広がっています!

今年10月に日向地区遊技業組合(森腰英信組合長)と社会福祉協議会で食料支援事業(フードバンク)への食料寄贈の締結がなされ、組合に加盟されている市内7社10店舗から、景品を無償で提供いただき、生活困窮者等への支援の一つとして活用させていただいております。加盟会社の店舗のカウンターには『お客様の善意が地域を救う』と書かれたお店独自で考案されたケースが設置されています。

今後も、組合の皆様と協力し、情報を共有しながら、支援の輪を広げていきたいと思ひます。



遊技業組合では、食糧支援事業への提供だけでなく、「児童養護施設鐘ヶ浜学園」へもクリスマスプレゼントとして景品をお届けしています。



傾聴ボランティアのぞみ主催

傾聴講座実施しました!

12月2日(金)、日向市総合福祉センターにて「傾聴講座」を実施しました。今回は、“聴く”ことに重点を置き、対面式の演習やゲームをとおして聴き手が話し手に与える影響の大きさや、人の話を聴く際のポイントについて学びました。

【講座の様子】

14名の参加者がありました。



傾聴ゲームもまじえながら...



傾聴体験(ロールプレー)

参加者の感想 ※一部抜粋
・もう少し子どもが小さい時期に、この「傾聴」と言う言葉を耳にしたかったです。「聴く」という行為は非常に大事だなーと思ひました。
・皆が傾聴の気持ちを持ったら、すべての人にやさしくなれると思ひます。

傾聴ボランティア活動者募集中!

傾聴ボランティアのぞみでは、一緒に活動して下さる仲間を募集しています。傾聴講座を受けて傾聴ボランティア始めませんか??

傾聴講座は要望に応じて開催いたします。詳しくは傾聴ボランティアのぞみ事務局までご連絡ください。



わからなくても大丈夫
会議や交流会も行います!

TEL:52-2577 担当:五十川

社協の地区担当職員がお届けする地域情報〇〇地区の「ココが凄い」

日知屋本郷地区担当職員



ココが凄い

今回から始まりました「社協の地区担当職員がお届けする地域情報」コーナー。日向市内各地区で“ふくし”活動をされている人、企業や、地域の皆さまから伺ったほっこりする“ふくし”のお話などを社協の地区担当職員(地域福祉コーディネーター)が紹介します。

日知屋本郷地区の企業

エルグラン日向店

～取材のきっかけ～
「エルグラン日向店」さんがボランティアや地域貢献活動を積極的に行っているという情報を入手！早速店舗に突撃取材しました！

突撃インタビュー

Qボランティア活動を行うようになったきっかけは？

A. 地域に必要とされる存在』という会社理念のもと、ボランティア活動を行っています。以前から、道路や海岸のゴミ拾いのボランティアを行っていたのですが、もっと地域の方とふれあえるボランティアがしたいと思い、ボランティアセンターへ登録したのがきっかけです。

Qどのようなボランティア活動をしているのですか？

A. ボランティアセンターからの紹介で、福祉施設のイベントの手伝い、託児ボランティア、福祉のつどい等へ参加しています。また、クリスマスには児童施設へお菓子のプレゼントをしています。ボランティア活動に参加した社員は、「地域の方々とのふれあえて楽しい」「自分たちが必要とされているということが実感できてうれしい」と話していました。ボランティアをする喜びを知ったことで、社内の意識が『ボランティアをすることがあたりまえ』『自然なこと』になってきていると思います。

Q地域の中の企業としての想い、今後の展望は？

A. 今後も地域の方々とのふれあいを大事にしながら、ボランティア活動を積極的に行っていきます。熊本地震の際は、熊本にあるチェーン店が食糧支援を行ったり、店舗を24時間開放したりと、被災者支援活動を行いました。日向店も災害時には支援ができればと考えています。今後も地域貢献することで、地域に愛される企業を目指してまいります。



ELGRAN日向店 副店長 植村博さん

～エルグランさんより一言～ 私たちにお手伝いできることがあれば、何でも協力します。ぜひお声がけください！！

エルグランさんの熱い想いに感動しました！これからも地域の宝を探しに奮闘します！
本郷地区担当職員一同



託児ボランティア

児童との交流ボランティア

2月5日は「2017日向市福祉のつどい」

～福祉のつどい実行委員会からのお知らせ～

2月5日(日)に、「日向市福祉のつどい」が開催されます。今年のテーマは

「皆が主役 笑顔弾ける 福祉の輪」

に決定しました。実行委員会が会議を重ね、地域の皆さまに楽しんでいただくのはもちろんのこと、“ふくし”を感じることができる場づくりを目指しています。

2月5日は、日向市文化交流センター、日向市中央公民館にお越しください。

今年もやります！福祉バザーバザー物品も募集します！詳しくは下をご覧ください。



うどんや鶏のからあげなど食べ物も満載！



ステージコーナーもお楽しみに！

バザー物品の受付についてのお知らせ

下記の要領でバザー物品の受付をします。使わないものなどがありましたら、寄付していただけませんか？

受付期間：1月30日(月)～2月4日(土)
受付時間：午前9時～午後5時
受付場所：日向市文化交流センター 小ホール

下記の物は、バザー物品として取扱いいたしません。ご了承ください。

- ・大きいもの(大型家具、健康器具など)
- ・家庭電化製品(エアコン、洗濯機、テレビ、冷蔵庫など)
- ・古着類(クリーニングされていないもの)

※下着・肌着は未使用のものに限ります。ご不明な点は、事務局もしくは受付係にお問い合わせください。

今年もみなさまに楽しんでいただけるようなつどいを実行委員会と共につくっていききたいと思えます。2月5日はご家族、ご友人をお誘いの上、お越しください。よろしくお願いします。



2017日向市福祉のつどい 実行委員長 三樹 勲さん

【主催】2017日向市福祉のつどい実行委員会 【共催】公益財団法人 日向文化振興事業団
※問い合わせ先 社会福祉法人日向市社会福祉協議会 ☎52-2577 担当:五十川

赤い羽根共同募金中間報告

街頭募金に募金活動をしていただきました！

市内のイベントや大型店舗の出入口などで、街頭募金活動をしていただいています！12月は、毎年、ボーイスカウト県北地区協議会のみなさんが店頭で街頭募金をしていただいています。

メンバーの元気な声にたくさんの募金が集まったようです。

メンバーの皆さん、募金いただきました市民の皆さん、ありがとうございました。

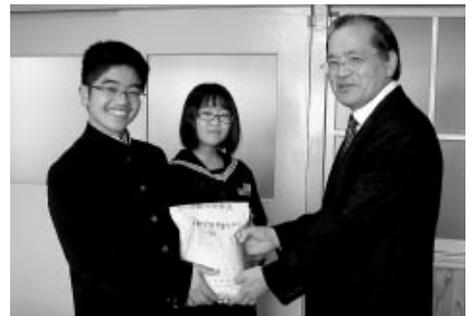
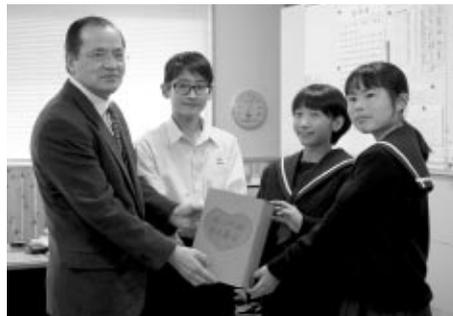


学校募金をいただきました！

10月からの運動期間中、市内の小中学校において、赤い羽根共同募金にとりくんでいただきました！児童・生徒のみなさんが一生懸命に集めていただいた募金をお預かりしました。



この募金は、来年度の日向市における福祉事業に大事に使わせていただきます。誠にありがとうございました！



動く広報誌！観たことありますか！？

(専用アプリをスマホに入れて、記事を写すと...)

- ① スマホやタブレットでCOCOAR2アプリ(無料)をダウンロード
- ② COCOAR2アプリ(無料)を起動
- ③  のついた画像をスキャンします。
- ④ 動画・画像が映ります。



アプリをダウンロードして今すぐ体験！

専用アプリ(無料)
COCOAR2



iOSの方
ダウンロード
App Store

AndroidOSの方
ダウンロード
Google Play

COCOAR2(ココアル2)は、スマホやタブレットに取めた画像を認識し、動画や画像などを閲覧できる無料アプリです。iOSをご利用の方は、App Storeより、Androidをご利用の方はGoogle Playより「COCOAR2」と検索するか、左記QRコードからダウンロードサイトにアクセスし、アプリをダウンロードしてください。

※動作環境：iOS 7.X以上/Android 4.X
※マーカーを認識する速度や動画などを安定した再生は、端末の仕様や通信環境に左右されます。

お問い合わせ：日向市共同募金委員会 TEL 52-2572 担当：穴谷、田村

今年も「もち米」をいただきました！

寺原正さんの指導のもと、米作りに取り組んでいる坪谷小学校！

今年も気合田でとれた「もち米」と「五色米」をいただきました！

気持ちのこもったお米はさぞかしおいしいことでしょう！

ありがとうございました！



じどうかん・センターだより

指定管理者として日向市から管理を受託して、事業運営を行っています。

あけまして
おめでとう
ございます

今年も子どもたちの
素敵な笑顔が
みられますように♡

もちつき

12月3日(土) 大王谷公民館主催行事『もちつき』に、大王谷児童クラブ・日知屋東児童クラブの38名が参加しました。一人ずつ杵を持って餅つきを体験しました。その姿を記念にカメラでパチリ！ころころと丸めたお餅のに入ったお雑煮もおいしくいただきました。

公民館や地域の高齢者の方々、お父さん、お母さん方ありがとうございました。



児童交流会

11月19日(土)に市内児童クラブの子ども達が大王谷児童館に集合し『児童交流会』が行われました。136名の参加児童をクラブ混合のチームに編成し、チーム対抗のゲームやクラブ対抗のゲームに一致団結して頑張りました。この活動には九保大生、エルグランの職員の方々、一般の方がボランティアとして参加していただきました。本当にありがとうございました。



街頭募金

12月10日(土)、イオン日向店店頭で赤い羽根共同募金の街頭募金活動を行いました。小さな体で頑張る子どもたちの姿に、たくさんの方がご協力してくださり、子どもたちも笑顔を浮かべていました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



だいうだにじどうかん

大王谷児童館 ☎:50-1117

1月21日(土)

『公園であそぼう!』(小学生)

☆ひろ～い公園でおもいきり
あそぼう!宝探しもあるよ!
☎場所 寺の上公園(児童館集合)
☎時間 13:30~15:30

1月26日(木)

『豆まき』(幼児親子)

☆「元気に過ごせますように!」
願いを込めて豆まきしよう!!
☎時間 10:30~11:30

1月28日(土)

『豆まき』(小学生)

☆「鬼は外ー!福は内ー!」
みんなで児童館に福を呼び込もう♪
☎時間 14:00~15:30

ひちやじどう

日知屋児童センター ☎:52-8443

1月21日(土)

『ことばのせかい』(小学生・幼児親子)

☆読み聞かせボランティアの方々が
絵本の面白さを教えてくれるよ。
☎定員 30名
☎時間 14:00~15:30

1月28日(土)

『オニをやっつけよう!』(小学生・幼児親子)

☆きみの中にすんでいる
悪いオニはどんなオニ?
みんなで鬼退治だあ!!
☎定員 40名
☎時間 14:00~15:30

大王谷・日知屋合同行事

1月14日(土) ※申し込みは

『つくってみよう!』(小学生・幼児親子)

☆身近にあるものでおもちゃを作るよ!
☎場所 日知屋公民館
☎時間 10:00~11:40
13:00~14:40
☎定員 午前40名/午後40名

今月の
行事予定

日向市ボランティア・市民活動センターでは、
ボランティア登録して下さる方を募集しています！



2017年には、様々な研修
や講座も準備しています。
詳しくは広報誌で発信して
いきますのでお見逃しなく！

日向市ボランティア・市民活動センター
非公認ゆるキャラ「らほすくん」

日向市ボランティア・市民活動センターでは、ボランティア
に関する相談や、ボランティア活動のサポートなどを行って
います。

「ボランティアを紹介してほしいんですけど…」
「こんなボランティアがしたいなあ…」 という方
ボランティアに関する相談や、ボランティア保険に関するお
問い合わせなどを受けています。ぜひボランティアセンタ
ーにお越しください。電話での相談も受け付けています。
☎0982-522577 担当:五十川

企業や団体の皆さんに福祉賛助会員として
協力していただいております。

平成28年12月までの分 (協力順)

株式会社日向衛生公社 様

(株)アプス 様

これからも福祉賛助会員を募集してまいります。
詳しくは、総務課総務係までお問い合わせ下さい。



センターは平成29年1月4日より開所します！

日向市総合福祉センター及び東郷地区総合福祉センターは
平成28年12月29日～平成29年1月3日まで
休館となります。

窓口での対応は行っておりませんが、緊急の場合に備え、
当番職員が8時30分から17時30分まで常駐しております
ので、御用の際は**お電話**にてご連絡ください。

日向市総合福祉センター TEL:52-2572

香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉敬称略 平成28年11月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
河野 恵助	河野 修	清正
宮崎 信子	宮崎 秀敏	松原
本部 邦年	本部 昭子	向江町
稲田 幸人	稲田 榮男	東草場
松木 八千代	松木 トシエ	本谷
稲田 英雄	稲田 サヨ	坪谷
甲斐 萬	藤田 チツエ	切島山1
佐藤 彰洋	佐藤 貞雄	中村
甲斐 幸子	甲斐 千徳	金ヶ浜
長渡 勇吉	長渡 仁美	切島山2
高島 スミエ	高島 定夫	駅通り
岩野 洋子	森田 フク	松原
黒木 定見	黒木 節子	寺迫
山本 政義	山本 チヨコ	向江町

〈一般寄付金〉敬称略 平成28年11月分

氏名・団体名
全山労 宮崎同友会本部
輝扇流絢之会 会主 輝扇美之智

〈物品寄贈寄付者〉敬称略 平成28年11月分

氏名	地区	物品
長渡 勇吉	切島山2	紙おむつ
黒木 敏光	切島山1	紙おむつ

社協日記

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお
迎えのこととお慶び申し上げます。日向市民憲章
の最初の項目に「郷土を愛し 人にやさしい住み
よいまちをつくりましょう」とあります。

「人にやさしい住みよいまち」は、日向市社協
の使命である「誰もが安心して暮らせる福祉のま
ちづくり」にほぼ合致すると言ってもいいでしょう。
人にやさしい住みよいまちは、誰もが安心して暮
らせるまちに通じるものがあります。

日向市民憲章は、東郷町との合併後に見直しされ、
平成23年4月に制定されていますが、憲章前文
に「未来を拓く 活力あふれる 明るく豊かなま
ちにするため」に、この憲章を定めるとあります。
憲章とは、市民が互いに横のつながりをもって、
よりよい生活を築こうという考えなどを表したも
のといわれています。そういう意味で、日向市に
素晴らしい憲章があることを誇りに思います。

年々、超高齢社会が進行し、要援護高齢者等を
地域の住民が支える仕組みが増えてきています。
時が経って長生きすれば誰もが高齢者となり、要
援護状態となればほとんどの人が人の手助けや医療・
介護・福祉のサービスが必要となります。住み慣
れた地域で生活していくうえで、頼りになるのが
地域や近隣で見守ってくれる方たちなどです。今
年もお互いさまの精神で、「人にやさしい住みよ
いまち」をつくっていきましょう。

(ひこびー)

【発行者】

社会福祉法人

日向市社会福祉協議会

〔日向市ボランティア・市民活動センター〕

きいちちゃん



ひまたん〔日向本所〕

〒883-0034 日向市大字富高207-3

日向市総合福祉センター

TEL(0982)52-2572/FAX(0982)52-9562

ホームページアドレス <http://hyuga-shakyo.or.jp/>

Eメールアドレス hyuga207@eagle.ocn.ne.jp

〔東郷支所〕

〒883-0102 日向市東郷町山陰丙1265-2

日向市東郷地区総合福祉センター

TEL(0982)69-2116/FAX(0982)69-2274

